

第1号様式（特支高）

にゅうがく し がんしよ
入 学 志 願 書

		じゅけん 受 検			
		ばんごう 番 号		※	
志 望 校	第一 志 望	おきなわけんりつ 沖 縄 県 立 沖縄高等特別支援学校 就労技術 科	コース・分教室 就労技術 または 福祉	第二 志 望	おきなわけんりつ 沖 縄 県 立 沖縄高等特別支援学校 就労技術 科 または 福祉
	※第一 志 望	おきなわけんりつ 沖 縄 県 立	コース・分教室	※第二	おきなわけんりつ 沖 縄 県 立
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center; font-weight: bold; color: black;">必ず、第1,第 2,両方に記入する</div>					
志 願 者	ふり がな 氏 名	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center; font-weight: bold; color: black;">令和 7 年 3 月 31 日現在で記入</div>			
	せいねんがっぴ 生 年 月 日	へいせい 平 成	ねん 年	がつ 月	にち 日
	げん じゅう しょ 現 住 所	〒			
	しゅっしんがっこう 出身学校	ねん がつ そつぎょう そつぎょうみこ 年 月 卒 業 ・ 卒 業 見 込 み			
保 護 者	ふり がな 氏 名			しがんしゃ ぞくがら 志 願 者 と の 続 柄 ()	
	げん じゅう しょ 現 住 所	〒			
	でん わ 電 話	じたく (自宅)		けいたい (携 帯)	
受 検 場	ほんこう 本校	○		いたく しゅっちょう 委 託 ・ 出 張	
	みぎらん (右欄に○)	※		けんさじょう 検 査 場 みぎらん きんゆう (右欄に記入) ※	
<p>わたし きこうこうとうぶだいいちがくねん にゅうがく ほごしゃ れんめい うえ しゅつがん 私 は貴校高等部第一学年に入学したいので、保護者と連名の上、出願いたします。</p> <p style="text-align: right;">れいわ ねん がつ にち 令和 年 月 日</p> <p>おきなわけんりつ がっこうちょう どの しがんしゃ 沖 縄 県 立 学 校 長 殿 志 願 者</p> <p>※沖縄県立</p>					

記入上の注意

- 1 受検番号の欄は、記入する。
- 2 志願者が成年者の場合は、保護者の氏名を記入する。
- 3 年齢は3月31日現在の年齢を記入する。
- 4 保護者の現住所が志願者の住所と異なる場合は、「志願者の住所」として記入する。
- 5 受検場については、本校で学力検査等を受ける者は本校に○印を、その他で受検する者は該当欄に検査場名を記入すること。
- 6 ※印欄は、志願変更する場合のみ記入する。

原則、志願者本人が直筆記入して、
原本を提出する。

ふりがな		男・女	受検番号	志願校	第一志願	第二志願
氏 名						
生年月日						

調査書

※原則として、第2号様式を使用し、特に必要な場合に限って第2号-2様式を使用する。

※特別支援学級に在籍している生徒で中学校の教育課程を実施し評定している場合は、第2号様式を作成する。

調査書の作成方法

(1) 第2号様式

- ア 「受検番号」の欄は中学校等においては記入しない。
- イ ※印の欄は志願変更する場合のみ記入する。
- ウ 記入事項のない欄には斜線を引く。
- エ 「① 各教科の学習の記録」の欄は次のように記入する。
 - (ア) 「観点別学習状況」の欄は1年～3年の各学年について十分満足できると判断されるものを○で記入し、○に該当しないところは空欄にする。
 - (イ) 「評定」の欄は、絶対評価による5段階の目標に準拠した評価で記入する。
 - (ウ) 「総合的な学習の時間の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。
- オ 「② 特別活動の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。
- カ 「③ 行動の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。
- キ 「④ 総合所見」の欄は指導要録に基づいて記入する。なお、特技、資格(例 英語検定、珠算、書道、柔剣道等の級、段位を具体的に記入する。)についても、この欄に記入する。
- ク 「⑤ 出欠の記録」の欄は次のように記入する。
 - (ア) 1年及び2年は指導要録に記入されたものを転記する。
 - (イ) 3年は令和7年1月24日現在で記入する。
 - (ウ) 出席日数の欄は、不登校の生徒が学校外の施設において相談・指導を受け、そのことが当該生徒の学校復帰のために適切であると校長が認めた場合には、その日数を出席扱いとして出席日数に加えるとともに、()内に内数として記入する。
 - (エ) 備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについて、その数値を記入し、その数が10日以上の場合は、理由もあわせて特記する。(ただし、病欠については回数のみ)また、前記ウで相談・指導を受けた適応指導教室等の施設名を記入する。
- ケ 「⑥ 健康所見」の欄は健康診断票の該当欄の最も新しい記載事項を転記する。高等学校の就学に支障があると思われる疾病又は異常のある者については、令和6年4月以降に診断した結果を記入し、健康診断書を添付する。

過年度卒業者については記入を要しない。ただし、令和6年1月以降に行った健康診断書(第8号様式)を添付する。(病院、診療所又は保健所が発行したもの。)
- コ 令和5年度以前に卒業した者の調査書については、指定された様式で作成すること。

調査書

ふりがな				第一	第二
氏 名		受検番号		第一	第二
生年月日	平成 年 月 日生			※	※
学校名	中学校				
	平成・令和 年 3月 （卒業・卒業見込み）				

第2号－2様式

- ア 「受検番号」の欄は中学校等においては記入しない。
- イ ※印の欄は志願変更する場合のみ記入する。
- ウ 記入事項のない欄には斜線を引く。
- エ 「各教科の学習の記録」の欄は ABCD の評価を○で囲む。
- (ア) A の評価は、完全に自身でできる場合。
- (イ) B の評価は、部分的な支援があればできる場
- (ウ) C の評価は、学習の理解が困難である場合。
- (エ) D の評価は、学習に臨む準備ができていない場合、或いは興味関心が向かない場合。
- オ 「発達の記録」の欄は、最新の情報で記載すること。
- カ 「出欠の記録」の欄は指導要録に基づいて次のように記入する。
- (ア) 1 年及び 2 年は指導要録に記入されたものを転記する。
- (イ) 3 年は令和 7 年 1 月 24 日現在で記入する。
- (ウ) 出席日数の欄は、不登校の生徒が学校外の施設において相談・指導を受け、そのことが当該生徒の学校復帰のために適切であると校長が認めた場合には、その日数を出席扱いとして出席日数に加えるとともに、（ ）内に内数として記入する。
- キ 「健康と体力」の欄は健康診断票の該当欄の最も新しい記載事項を転記する。過年度卒業生については記入を要しない。ただし、令和 7 年 1 月以降に行った健康診断書（第 8 号様式）を添付する。（病院、診療所又は保健所が発行したもの。）

音楽	④ 薬品や器具の基本的な扱い方がわかる	A B C D	外国語・英語	⑧ 基礎縫い（玉結び、なみ縫い等）ができる	A B C D
	⑤ 環境（地球温暖化など）についての基本的なことがわかる	A B C D		⑨ 調理用具（包丁等）を安全に扱うことができる	A B C D
	① みんなと一緒に音楽活動を楽しむことができる	A B C D		⑩ ガス器具の扱いができる	A B C D
	② 声を出して歌うことができる	A B C D		① 大文字、小文字のアルファベットが読める	A B C D
	③ 手拍子や打楽器を使ってリズム打ちをすることができる	A B C D		② 大文字、小文字のアルファベットが書ける	A B C D
	④ 楽譜（リコーダー・キーボード等）を見ながら簡単な曲の演奏ができる	A B C D		③ 英語で基本的なあいさつができる	A B C D
	⑤ 様々な音楽に興味・関心を持って鑑賞することができる	A B C D		④ 名前、好きなもの（事）が英語で言える	A B C D
				⑤ 1～10までの数字、曜日、天気は英語で言える	A B C D

※授業のない教科については、斜線（／）を引いてください。

本書の記載事項に誤りが無いことを証明する。

令和 年 月 日

学校名

学校長名

印

記載責任者 教諭

療育手帳 写しについて

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">写真</div>		沖縄県 平成 年 月 日 交付 第 号 為交付	
(氏名) (性別)		平成 年 月 日 交付 第 号 為交付	
判定の記録 障害の程度 (総合判定) B 2 (身体障害者手帳 第二種) 判定年月日 次の判定年月 判定機関 障害者福祉課 社会福祉課 第二種		判定の記録 障害の程度 (総合判定) (身体障害者手帳 第二種) 判定年月日 次の判定年月 判定機関 障害者福祉課 社会福祉課 第二種	
本人の欄 (居住所) (親住所) 変更年月日 又は町村長印		保護者の欄 (氏名) (現住所) (親住所)	

※A4に療育手帳の4面が
入るようにする。

※出願時に更新期限が超過
した療育手帳は
無効です。

第11号式 (特支高)

専 門 医 の 診 断 書

現住所

氏 名

年 月 日生

病名

※障害名

障 害 種

※主障害を○で囲んでください。

聴覚障害

知的障害

肢体不自由

病弱

(視覚障害については別様式)

見	所
---	---

(※障害の程度・検査名・検査結果等を必ずご記入下さい)

※療育手帳未取得の場合

※出願時は この第 11 号様式で提出

(令和6年4月以降に発行されたもの)

※障害の程度が証明可能なもの

上記のとおり診断する。

年 月 日

住所

病 院 名

電話

医師氏名

印

※ 障害種別の専門医の診断によること。

※ 視覚障害については、沖縄盲学校専攻科と同書類、3号様式（特支専）を使用すること。

健康診断書

ふりがな 氏 名			<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>過卒生のみ</p> <p>※募集年度の1月以降に</p> <p>発行されたもの</p> </div>
生年月日	年 月 日		
視 力	右	()	
	左	()	
聴 力	右	異常なし ・ 難聴	
	左	異常なし ・ 難聴	
胸部レントゲン	直接撮影 ・ 間接撮影 (フィルム番号)		
	所 見 (異常なし ・ 要管理)		
疾病及び健康に配慮を 要する事項			
<p>上記のとおり相違ないことを証明する。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">所在地</p> <p style="text-align: center;">名 称</p> <p style="text-align: center;">医 師 印</p>			

離島在住者のみ

確 約 及 び 証 明 書

沖縄県立

学校長 殿

下記の生徒について、確約及び証明します。

記

ふりがな 志願者		出身学校	学校
志願校	沖縄県立 学校		
志望学科	第一	科	コース・分教室
	第二	科	コース・分教室

上記の者の保証人として、すべての責任を果たすことを確約します。

ふ り が な
保 証 人 _____

※本島在住の保証人

電 話 番 号 _____

生 年 月 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生（ _____ 歳）


保護者または本人との関係 _____

上記の者は、保証人として、そのすべての責任を果たしてもらうことを証明します。

ふ り が な
保 護 者 名 _____

現 住 所 _____

第 15 号様式（特支高）

<p>令和 年度</p> <p>沖縄県立特別支援学校高等部入学者選抜</p> <p>写真票</p> <p>一般入学・2次募集用</p>	
<p>（写真貼り付け欄）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅券申請用判（縦 4.5 cm × 横 3.5 cm 程度） <li style="padding-left: 20px;">※カラー、白黒 どちらも可。 ・ 正面、上半身、無帽（出願前 6 ヶ月以内に撮影したもの） <p>志願者写真</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p> ※この用紙に直接写真を貼り付けて提出してください。 （切り取らず、A4用紙のまま提出） ※写真の裏に氏名、生年月日を記入してください。 ※受検番号は記入しないでください。学校側が記入します。 ※本票は県立特別支援学校高等部入学者選抜に係ること以外には使用しません。 </p>	
※一般入学受検番号 （初回）	
※一般入学受検番号 （志願変更）	
※2次募集受検番号 （初回）	
※2次募集受検番号 （志願変更）	
ふりがな 氏 名	
在籍（出身）中学校名 <div style="text-align: right; padding-right: 50px;">中学校</div>	

第3号様式（特支高）

令和 年度
入 学 志 願 者 名 簿

沖縄県立_____学校

科 _____ コース・分教室

_____ 学校 校 長 _____ 印

通し番号	受検番号	ふりがな 氏 名	第二志望 (第2志望コース)	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

1 志願学科別、コース・分教室別にそれぞれ1部作成する。

- 2 受検番号欄は、記入しない。
- 3 過年度卒業者については、備考欄に「過」と記入する。
- 4 学区外の志願者については、備考欄に「外」と記入する。
- 5 第二志望（第2志望コース）欄は、希望者のみ記入する。

（ 枚中の1 ）

沖縄県立 学校長 殿

中学校名
本人氏名
保護者氏名

わたくしは、貴校への志願にあたり、次のとおり申告します。

自己申告書を出す理由

- 1 欠席日数が多い
2 その他()

理由の説明、志願の動機、学校生活への抱負など

※欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるもの

※出願時に提出する

※記入は志願者及び保護者の直筆とする。

保護者記入欄

(支援学校に理解してほしいこと)

– 10 –

学力検査等に際しての配慮願い書

令和 年 月 日

沖縄県立_____ 学校長 殿

※ 10 月末日までに

県立学校教育課に提出

学 校 名

校 長 名

受検者氏名

保護者氏名

標記の件につきまして学力検査等の受検に当たって、配慮願い書を提出いたします。

記

1 配慮が必要な理由及びその状態について

2 学力検査等に当たって配慮してほしい措置

3 現在、学校生活において配慮している措置（中学校等の定期考査等で行っている配慮）